

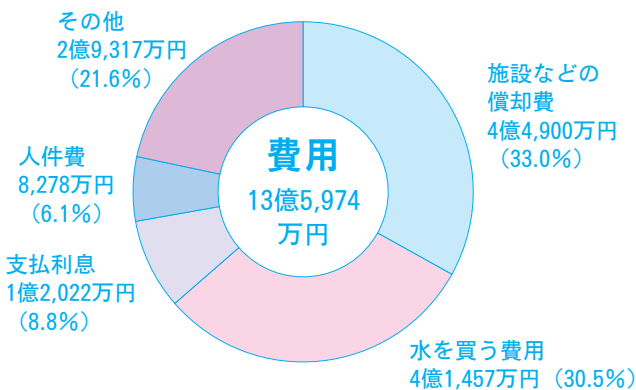
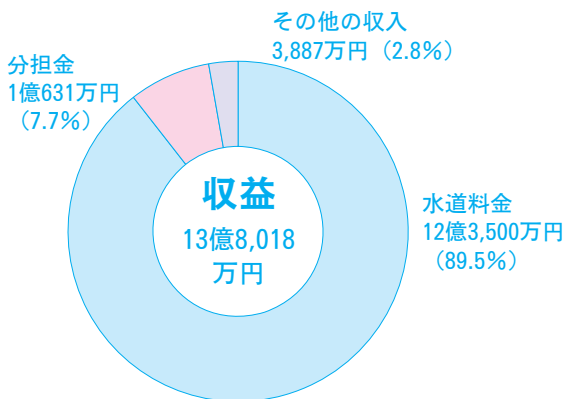
平成20年度予算のあらまし

平成20年度の水道事業会計予算は、平成20年3月定例会市議会で下記のとおり議決されました。

【収益的収支】

(水をお届けするための予算)

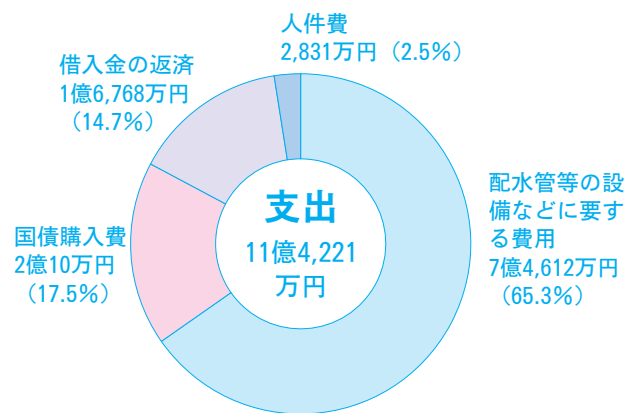
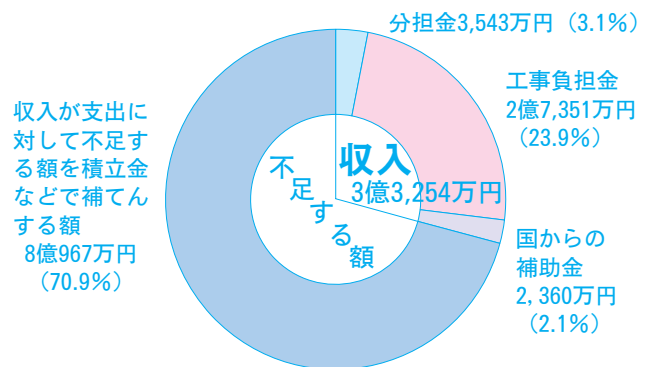
収入の水道事業収益につきましては、年間配水量が前年度より1.4%増の742万3千m³を見込んでいますが、分担金やその他の収入の受託工事が減額になり204万6千円の減収予定。支出の水道事業費用につきましては、修繕費や委託料が増額となることにより、2,176万3千円増えています。



【資本的収支】

(施設を作るための予算)

資本的収入につきましては、工事負担金の増加などにより、9,490万3千円の増収予定。資本的支出につきましては、武蔵野操車場跡地配水管布設工事などの工事費増加や新規事業の国債購入により、3億6,266万3千円増えています。



【業務の予定量】

平成20年度	
(1)給水戸数……………	23,636戸
(2)給水人口……………	64,690人
(3)年間総配水量……………	7,423,000m ³
(4)一日平均配水量……………	20,336m ³

主な事業

- 平成20年度は、安全な水を安定給水するため、石綿管の布設替事業を引き続き実施し、漏水対策と耐震管の整備を推進してまいります。
- 「水道事業経営健全化計画」を推進するため、詳細な「石綿管整備更新計画」及び「施設整備更新計画」を策定し、経営健全化の向上に努めてまいります。